



平成27年度日米共同方面隊指揮所演習(日本)(YS-69)

名 称	本演習の通称:YS-69(やまさくら69) 日米の部隊章「富士山」と「桜花」が由来	訓練イメージ (昨年の状況)	 
目 的	陸上自衛隊及び米陸上部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における方面隊以下の指揮幕僚活動を演練し、その能力の維持・向上を図る。		
時 期	平成27年12月1日(火)～12月13日(日)(13日間)		
訓練特性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日米陸軍種における最大規模の共同演習(日側約4,500名 米側約2,000名) ○ 白紙想定に基づき、着上陸侵攻する敵部隊を撃破するため、共同反撃及び水陸両用作戦を焦点とし、弾道ミサイル、サイバー、特殊部隊による作戦等を含め、複合的な脅威への対応を演練 ○ 日米陸軍種のみならず、統合幕僚監部、情報本部、海上・航空自衛隊、地方防衛局等、関係機関と連携し、武力攻撃事態への総合的な対処能力の向上に資するもの ○ 昨年度に引き続き、陸上幕僚長が統裁官に就くとともに、これまで方面隊が担っていた統裁部長に研究本部幹事が就き、方面隊と別の組織をもって統裁することにより、方面総監以下が演習に一層専念できる態勢を確立 ○ 豪軍から6名のオブザーバーを受入れ(うち5名が統裁部において実地研修) 		

 : 報道公開日(ホームビジット、総合訓練の報道公開については別途案内予定)

		平成27年12月														
日 程		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
区 分		機能別訓練					総合訓練						研究会			
訓 練	米軍主力の駐屯地到着					共同訓練開始式	一連の状況下での指揮・幕僚活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 着上陸侵攻する敵部隊の撃破のための共同反撃及び水陸両用作戦 ・ 弾道ミサイル対処 ・ サイバー対処 ・ 特殊部隊による作戦 						陸自研究会	合同慰労会	共同研究会	
行事等		ホームビジット 文化研修				共同記者会見										